

THE ORIGIN OF JAPAN
HYOGO

兵庫公式ガイドブック

日本語

兵庫旅

発行
(公社)ひょうご観光本部
神戸市中央区下山手通5-10-1
Tel : 078-361-7661

個性豊かな「五国」を巡る旅

但馬、丹波、播磨、神戸・阪神、淡路、風土も異なる「五国」から成る兵庫



ひとつの旅で、 いくつもの感動を。

海・山の恵み、多彩な温泉地、歴史の趣と異国情緒溢れる街。
旅の楽しみがぎゅっと詰まっています。

【日本のへそ・兵庫】

日本標準時を刻む子午線(東経135度)が通る兵庫。日本の中心部に位置し、新幹線や高速道路、空港など交通の便も抜群。大阪や京都、岡山などの主要都市へのアクセスもスムーズです。

【日本起源の伝説】

日本最古の歴史書「古事記」の冒頭を飾る「国生み神話」によれば、日本で最初に誕生したのが、淡路島。島内には、日本最古の神社とされている伊弉諾神宮をはじめ、国生みにまつわる神社や伝承地が点在し、神話の風景が体感できます。また、日本で初の世界遺産になった国宝・姫路城をはじめ、数多くの重要文化財や歴史遺産、日本遺産があります。

【ご当地グルメも盛りだくさん】

兵庫は日本海と瀬戸内海という二つの海と、山々がある食材の宝庫。世界的に有名な神戸ビーフをはじめ、日本海ではカニやホタルイカ、瀬戸内海ではたこやタイ、ハモといった魚介が獲れます。明石焼きや出石そば、加古川のかつめしなどご当地グルメも盛りだくさん。また、神戸の洋菓子や灘の日本酒など、多種多様な食が多くの人々を魅了しています。

【兵庫の名湯】

兵庫には温泉がいっぱい!日本三古泉の一つである有馬温泉は、歴史的な偉人が愛した金泉・銀泉を楽しむことができ、城崎温泉では浴衣と下駄で情緒あふれる外湯巡りができます。他にも湯村温泉、赤穂温泉、洲本温泉などさまざまな温泉地が点在し、何度訪れても飽きることはありません。極上のお湯で旅の疲れを癒やしてみてください。

【異文化に触れる】

古くから貿易が盛んな兵庫。特に1868年に神戸港が開港してからは、世界中の貿易商たちを惹きつけ、日本における国際貿易の重要な拠点になりました。そのため今もお異国情緒あふれる風景を楽しむことができます。美しい洋館が立ち並び異人館や日本の三大中華街である南京町など、多様な文化が融合し、異文化に触れる体験ができるのも兵庫の醍醐味なのです。

ここでしか味わうことができない食・文化・温泉。

このガイドブックを活用して、兵庫の旅を体験しよう!



兵庫

マスコットキャラクター 「はばたん」

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災からの復興の象徴として誕生しました。復活の象徴であるフェニックスをモチーフにした「はばたん」は、ひょうご観光名誉大使としても幅広く活躍しています。





摂津

MAP P30 MAP P31

Settsu

神戸 和と洋が調和する街

神戸の中心地である三宮・元町は、多くの人でにぎわう活気あるエリア。おしゃれなショップやレストラン、旧居留地や北野異人館などヨーロッパ風の歴史ある建物が点在し、異国情緒ある街並みが楽しめます。

元町駅から徒歩数分にある南京町は、日本三大中華街の一つ。本場の中国文化を五感で味わえる異国グルメ街です。さらに神戸港に向かって歩けば、シンボルである神戸ポートタワーや、帆船のような形をした神戸海洋博物館が見えてきます。「1000万ドルの夜景」とも称される神戸の夜景は「摩耶山掬星台」や「六甲山天覧台」から望めます。また神戸港からのナイトクルーズで街の夜景を楽しむのもおすすめです。



©一般財団法人神戸観光局



©一般財団法人神戸観光局

神戸ハーバーランド



レストランやショップなどが揃い、潮風を感じながらの散策や夜景を眺めながらの食事が楽しめます。

HP: <https://harborland.co.jp/>
Tel: 078-360-3639(神戸ハーバーランド総合インフォメーション)
アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約5~10分



南京町



日本三大中華街の一つで、中華料理店など100軒以上が軒を連ねています。メディアに度々登場する人気店も多く、いつも大賑わい。季節イベントも多彩です。

HP: <https://www.nankinmachi.or.jp/>
アクセス: JR元町駅から徒歩約5分



神戸どうぶつ王国



室内エリアもあり、雨の日でも安心して楽しむことができるユニークな動物園。園内様々な動物と植物が共存する中で、動物たちが自由に動き回る様子を間近で観察できるほか、エサやりイベントも豊富です。

HP: <https://www.kobe-oukoku.com/>
Tel: 078-302-8899



営業時間: 10:00~17:00(最終入園16:30)
定休日: 木曜日(祝日・春休み・GW・夏休み・年末年始は営業 ※元旦を除く)
入園料: 大人(中学生以上) ¥2,200、小学生 ¥1,200、幼児(4・5歳) ¥500、シルバー(65歳以上) ¥1,600

アクセス: ポートライナーで「計算科学センター駅(神戸どうぶつ王国・「富岳前」)」から徒歩約1分

※営業時間・定休日・入園料については変更になる場合があります。最新情報についてはHPをご確認ください。

AQUARIUM×ART átoa(アトア)



© átoa

HP: <https://atoa-kobe.jp/>
Tel: 078-771-9393



営業時間: 10:00~19:00(最終入館18:30)
定休日: 年中無休(※メンテナンス休館日あり)
入園料: 大人(中学生以上) ¥2,600、小学生 ¥1,500、幼児(3歳以上) ¥500
アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約20分 / 三宮駅から神姫バスポートループ「新港町」駅から徒歩約1分

※特定日は営業時間・料金の変動があります。詳しくはHPをご確認ください。

北野エリア

異国情緒と歴史を感じる街

神戸の中心地、三宮から北へ向かうと見えてくるのは、まるでヨーロッパの街角のような建物が立ち並び旧居留地。1868年の神戸港開港に伴い、外国人居留地として整備されたエリア。石造りの重厚な建物群と美しい並木道を歩けば、異国を散策している気分に。北野異人館街では国の重要文化財に指定されている風見鶏の館や萌黄の館をはじめ、15棟ほどの歴史的建造物が公開されています。

こうした観光名所はもちろん、個性的でおしゃれなショップやギャラリー、そして幅広いジャンルの美食レストランが点在している北野エリア。歴史を感じさせる美しい街並みをゆっくりと散策しながら、神戸ならではの異文化体験を楽しみませんか。

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約15分



萌黄の館



ラインの館

いくた 生田神社



神戸の中心地・三宮にある、1800年以上の歴史を有する古社。縁結びの神様として知られ、多くの人々が参拝に訪れます。神社の北側にある「生田の森」でリフレッシュするのもおすすめ。

HP: <https://ikutajinja.or.jp/>
Tel: 078-321-3851

参拝可能時間: 7:00~17:00(夏季は18時頃閉門)
アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約10分



うるこの家



風見鶏の館

神戸北野ノスタ



築90年以上の歴史がある「旧北野小学校跡」をリノベーションした食の複合施設。世界的パティシエ・辻口博啓氏によるショコラトリーや、世界大会3位入賞のシェフによるベーカリー、地元の極上食材を使ったレストラン、お土産などがあります。

HP: <https://kobekitano-nosta.jp/>
Tel: 078-891-6442(総合受付)

参拝可能時間: 店舗により異なりますので詳しくはHPをご確認ください。
定休日: 年末年始
アクセス: 各線「三ノ宮」[元町]駅から徒歩約12分





©一般財団法人神戸観光局

六甲山天覧台

六甲山 美しい自然のなかに魅力的な観光スポットが！

夏はハイキング、冬はスキーやスノーボードと、1年中アクティビティが楽しめる六甲山。六甲有馬ロープウェーを利用すれば気軽に有馬温泉に立ち寄れるのも魅力。さらに山頂から眺める景色は圧巻で見逃せません。

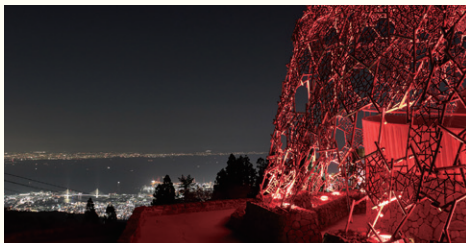
HP: <https://www.rokkosan.com/top/>



©一般財団法人神戸観光局

六甲山へは三宮から車で約30分。都市近郊とは思えないほど四季折々の自然を堪能できます。ケーブルカーで間近に景色を眺めながら登るのもおすすめ。

六甲ガーデンテラス



標高約880mから絶景が楽しめるビュースポット。屋は明石海峡から大阪平野・関西国際空港までを臨む大パノラマ、夜は「1000万ドルの夜景」が堪能できます。六甲山名物のジンギスカンが味わえるレストランや、雄大な景色とともに楽しめるカフェなども充実。

HP: <https://www.rokkosan.com/gt/>
Tel: 078-894-2281

営業時間・定休日: ※どちらもHPで要確認

料金: 無料 ※「自然体感展望台 六甲枝垂れ」は有料

アクセス: 神戸市街地から表六甲ドライブウェイで約30分(通行無料)
六甲山上バス①系統「六甲ガーデンテラス」から徒歩約1分



ROKKO森の音ミュージアム



四季折々の表情をみせる森で、19世紀～20世紀初頭に製作されたオルゴールなどの自動演奏楽器の展示、演奏が楽しめるミュージアム。「SIKIガーデン～音の散策路～」にはハンモックやベンチもあり、自然の中でゆったりと過ごせます。

HP: <https://www.rokkosan.com/museum/>
Tel: 078-891-1284

営業時間: 10:00～17:00(16:30チケット販売終了)

定休日: 木曜日(夏休み、イベント期間、祝日など一部営業)、12/31～1/1

料金: 大人(中学生以上) ¥1,500、小人(4歳～小学生) ¥750

アクセス: 六甲山上バス①系統「森の音ミュージアム」から徒歩約1分



ミュージアム

神戸市立博物館



1935年竣工の旧横浜正金銀行神戸支店ビルを活用した、レトロな建物が目をひく博物館。神戸の海外交流の歴史と文化財を展示した常設展示のほか、定期的に大規模な展覧会も開催。

HP: <https://www.kobecitymuseum.jp/>

Tel: 078-391-0035

営業時間: 9:30～17:30(最終入館17:00)

金・土曜日のみ9:30～20:00(最終入館19:30)

定休日: 月曜日(祝休日の場合、翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)

料金: 大人 ¥300、大学生 ¥150、高校生以下無料

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約10分

※特別展は展覧会により営業時間や料金が異なりますので、HPにてご確認ください。



竹中大工道具館



日本で唯一の大工道具の専門博物館。約1千点もの大工道具のほか、国宝・唐招提寺金堂の組物の実物大模型や、繊細な仕事が見える茶室の構造模型もあり、その精緻な仕事ぶりは圧巻のひと言。木をふんだんに使った建物からも日本の建築美を感じることができます。

HP: <https://www.doujukan.jp/>

Tel: 078-242-0216

営業時間: 9:30～16:30(最終入館16:00)

定休日: 月曜日(祝休日の場合、翌平日)、年末年始

料金: 大人 ¥1,000、高校生・大学生・シニア(65歳以上) ¥700、
中学生以下無料

※2026年1月より上記入館料に改定

アクセス: 地下鉄・山陽新幹線神戸駅から徒歩約3分



兵庫県立美術館



世界的な建築家・安藤忠雄氏によって設計された西日本最大級の美術館。御影石とガラスのコントラストが美しい洗練された建物の中には、国内外のアート作品が多数展示されています。屋外にあるポップな巨大オブジェは、フォトジェニックなスポットとしても人気。館内にはカフェやレストラン、アートグッズが並ぶミュージアムショップもあります。

HP: <https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

Tel: 078-262-1011

営業時間: 10:00～18:00(最終入場17:30)

定休日: 月曜日(祝休日の場合、翌平日)、年末年始、メンテナンス休館

コレクション展示料: 大人 ¥550、大学生 ¥400、70歳以上 ¥250、
高校生以下無料

アクセス: JR灘駅から徒歩約10分、または阪神岩屋駅から徒歩約8分

※特別展は展覧会により営業時間や料金が異なりますので、HPにてご確認ください。



人と防災未来センター



阪神・淡路大震災の経験と教訓を次世代に伝える防災学習施設。震災発生時を再現した映像やジオラマ、リアルに再現された住居やコンビニで避難行動トレーニングを行う「ミッションルーム」など、防災の重要性を学ぶことができます。

HP: <https://www.dri.ne.jp>

Tel: 078-262-5050

営業時間: 9:30～17:30(最終入館16:30)

定休日: 月曜日(祝休日の場合、翌平日)、年末年始

料金: 大人 ¥650、大学生 ¥450、シニア(70歳以上) ¥300、高校生以下無料

アクセス: 阪神岩屋駅または春日野道駅から徒歩約10分



神戸ビーフ

世界のセレブリティから愛されるブランド牛

日本が世界に誇る最高峰の牛肉ブランド、神戸ビーフ。1859年、横浜港開港時に神戸から送られた牛肉が外国人の間で評判になり、KOBE BEEFとして広まったそう。神戸ビーフの魅力はなんといっても、きめ細かく入った霜降り。口の中でとろけるような食感と、ジューシーで上品な甘み、豊かなうま味を生み出し、そのおいしさは日本のみならず、今もなお世界中の美食家たちを魅了し続けています。



神戸プレジール



JA 全農兵庫直営のレストラン。兵庫県産の野菜とともに、神戸ビーフの鉄板焼ステーキやしゃぶしゃぶを味わうことができます。シェフが目の前で焼き上げるカウンター席も人気。

HP: <https://kobe-plaisir.jp/>

Tel: 078-571-0141

営業時間: ランチ 11:30~15:00 (L.O.14:00)
ディナー 17:00~22:00 (L.O.21:00)
日曜日のみ 17:00~21:30 (L.O.20:30)

定休日: 月曜日

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約3分



神戸ステーキレストラン モーリヤ(本店)



創業1885年、約140年もの歴史を誇る老舗のステーキレストラン。神戸牛のほか、契約農場で生産した「モーリヤ厳選牛」も提供しています。

HP: <https://www.mouriya.co.jp/>

Tel: 078-391-4603

営業時間: 11:00~22:00 (L.O.21:00)
定休日: 不定休

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約3分



鉄板焼神戸Fuji(三宮本店)



最高級の神戸ビーフのステーキはもちろん、ハンバーグや神戸のB級グルメ・そばめし、焼きそばまで、神戸の味を幅広く楽しめる鉄板焼き店。子ども連れでも一人でも利用でき、コース料理のシェアもOK。

HP: <https://www.teppanyaki-fuji.jp/>

Tel: 078-391-1141

営業時間: 12:00~21:00 (L.O.20:00)

定休日: 不定休

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約3分



みその



鉄板焼ステーキを世界で初めて提供した老舗。全席鉄板を目の前に、A4、A5ランクの黒毛和牛や季節の野菜、魚介類を味わえます。神戸の酒蔵「福寿」の純米酒との相性もばっちり。

HP: <https://misono.org/>

Tel: 078-331-2890

営業時間: ランチ 11:30~14:30 (L.O.13:30)
ディナー 17:00~22:00 (L.O.21:00)

定休日: 年末年始(12/30~1/3)

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約2分



神戸牛ステーキ 鉄板焼雪月花(本店)



熟練した技をもつシェフが、目の前の特大鉄板で焼き上げた神戸ビーフを味わえる店。明石こごや車エビ、アワビなど旬の魚介類も楽しめるほか、80種以上のワインが揃っているのも魅力。

HP: <https://www.kobe-setsugetsuka.com/>

Tel: 078-333-7080

営業時間: ランチ 11:30~14:30 (L.O.13:30)
ディナー 平日 17:30~22:00 (L.O.20:00)
週末・祝日 17:00~22:00 (L.O.20:00)

定休日: 不定休

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約1分



有馬温泉



六甲の豊かな自然に囲まれた、日本三名泉の一つである有馬温泉。1400年という長い歴史を持ち、古くは豊臣秀吉や千利休、近代では谷崎潤一郎らが訪れた歴史ある温泉地です。情緒あふれる温泉街には、どこか懐かしさを感じさせる風景が広がり、宿泊はもちろん日帰り旅でも心ゆくまで楽しめます。

「金の湯」と「銀の湯」



©一般財団法人神戸観光局

有馬温泉は泉質の異なる2種類のお湯が楽しめることで有名。褐色の金泉は塩分濃度が高くミネラル豊富なお湯で、無色の銀泉は美肌の湯として人気です。公衆浴場で気軽に湯比べできます。

HP: <https://arimaspa-kingin.jp/index.html>

アクセス: 神戸電鉄有馬温泉駅から徒歩約5~10分

JRバス「有馬エクスプレス」
三宮バスターミナルや新神戸駅から有馬温泉駅まで運行



金の湯

Tel: 078-904-0680

営業時間: 8:00~22:00 (最終入場21:30)

定休日: 毎月第2・第4火曜日、元日

料金: 大人 ¥800 (平日 ¥650)、小人 (小・中学生) ¥350

*年末年始、GW、お盆等の繁忙日を除く。詳しくはHPをご確認ください。

銀の湯

Tel: 078-904-0256

営業時間: 9:00~21:00 (最終入場20:30)

定休日: 毎月第1・第3火曜日、元日

料金: 大人 ¥700 (平日 ¥550)、小人 (小・中学生) ¥300

*年末年始、GW、お盆等の繁忙日を除く。詳しくはHPをご確認ください。

有馬玩具博物館



見る・聞く・遊ぶ・作る。おもちゃをいろんな角度からみて、世代を越えて楽しめる遊びの世界を知ってほしいと、収集したコレクションは、4,000点。テーマ別に3つのフロアで展示しています。「遊び」の再発見をしてみませんか?

HP: <https://arima-toys.jp/>

Tel: 078-903-6971

営業時間: 10:00~17:00 (最終入館16:30)

定休日: 不定休

料金: 大人 ¥1,000、子ども ¥500、3歳未満は無料

アクセス: 神戸電鉄有馬温泉駅から徒歩約5分



西神戸

海と山に囲まれた雄大な自然に触れる

山や海が近くにありながら都市部の雰囲気も感じられるエリア。電車でのアクセスもよく、水族館や公園など家族で楽しめる施設が多くあります。人気のアウトレツトモールがあるのも西神戸です。

明石海峡大橋&舞子海上プロムナード



©本州四国連絡高速道路株式会社

明石海峡大橋は神戸と淡路島を結び、全長3,911メートルという世界最長級のつり橋です。特に夜のライトアップは、時間帯や季節によって色が変わり、その美しい姿を楽しむことができます。周辺には海辺に芝生広場が広がる舞子公園があり、展望施設「舞子海上プロムナード」や、橋の科学館など見どころも豊富。ゆっくりと散歩してみてください。

舞子海上プロムナード

HP: <https://hyogo-maikopark.jp/facility/f01/#ad-image-0>

Tel: 078-785-5090 (舞子公園管理事務所)

営業時間: 9:00~18:00 (最終入館 17:30)
※GW・夏休み期間中は 19:00まで営業

定休日: 10月~3月 毎月第2月曜、12/29~12/31

入園料: 平日 大人 ¥250、シルバー(70歳以上) ¥100、高校生以下無料
週末 大人 ¥300、シルバー(70歳以上) ¥150、高校生以下無料

アクセス: JR 舞子駅または山陽電鉄舞子公園駅から徒歩約5分



鉄人28号



©光プロ / KOBE 鉄人 PROJECT 2025

HP: <https://www.kobe-tetsujin.com/>

アクセス: JR・地下鉄新長田駅から徒歩約5分



JR 新長田駅近くの若松公園にある、ロボット漫画の金字塔「鉄人28号」の18mの巨大モニュメント。作者である故・横山光輝氏が新長田にゆかりの深い人物だったことから、町おこしの一環として作られました。

神戸須磨シーワールド



HP: <https://www.kobesuma-seaworld.jp/>

Tel: 078-731-7301

営業時間: 10:00~18:00 ※時期により変動あり

定休日: 不定休

入園料: 大人(高校生以上) ¥3,100、小人(小・中学生) ¥1,800、
幼児(4~6歳) ¥1,800、シニア(65歳以上) ¥2,500
※時期により変動あり

アクセス: JR 須磨海浜公園駅から徒歩約5分



ネスタリゾート神戸



約230万m²の大自然に広がる体験型リゾート。空飛ぶ気分を味わえる長距離ジップラインや、巨大ボールで坂を転がるスリル満点のアクティビティなど、自然の中で楽しめるアトラクションがいっぱい。天然温泉、グランピング、プール(期間限定)もあり、日帰りでも宿泊でも1年中楽しめます。

HP: <https://nesta.co.jp>

Tel: 0570-00-5000 (ナビダイヤル)

営業時間: 施設により異なる

定休日: なし(施設点検日を除く)

料金: 1Dayパス 大人(中学生以上) ¥4,390、
子ども(4歳~小学生) ¥3,230

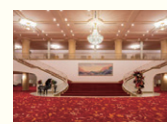
アクセス: 三宮バスターミナルから直通バスで約45分



阪神 歴史と文化の街

神戸と大阪、二つの都市の間にある阪神エリアは、歴史と文化を感じるスポットが多くあります。野球ファンにとっては聖地ともいえる阪神甲子園球場や、華やかな舞台で人々を魅了し続けている宝塚歌劇など、見どころ満載のエリアです。

宝塚大劇場



宝塚歌劇の本拠地。館内には、観劇以外にも楽しめるスポットが多数あり、中でも、舞台衣裳(レプリカ)を着て、変身できる写真館「ステージスタジオ」(要予約)は大人気。お食事やショッピングを満喫できるショップ&レストランゾーン、展示施設「宝塚歌劇の殿堂」などがあり、華やかなカラヅカの世界観を堪能できます。

HP: <https://kageki.hankyu.co.jp/index.html>

Tel: 0570-00-5100

アクセス: JR・阪急宝塚駅から徒歩約10分



甲子園歴史館



甲子園球場に隣接しているミュージアム。100年を超える甲子園球場の歴史や、数々のドラマを生んできた高校野球、阪神タイガースの歴史を紹介。阪神OBがガイドするスタジアムツアーなど、野球ファンだけでなく誰もが楽しめる施設です。

HP: <https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp/>

Tel: 0798-49-4509

営業時間: 10:00~18:00 (11月~2月は10:00~17:00)

※最終入館は閉館時間の30分前まで ※催物により変動します。

定休日: 月曜日(試合開催日、祝日を除く)、年末年始

※上記の他、館内メンテナンス等のため臨時休館となる場合があります。

料金: 大人 ¥900、高校生 ¥700、子供 ¥500

アクセス: 阪神甲子園駅から徒歩約7分



宝塚市立 手塚治虫記念館



「漫画の神様」手塚治虫氏が幼少期を過ごした宝塚にある記念館。氏のライフワークともなった「火の鳥」のモニュメント、写真や原稿、ゆかりの品などが展示されています。オリジナルアニメを上映するアトムビジョンやアニメ制作体験、マンガが読めるコーナーもあり、手塚治虫の世界を見て、触れて、感じることができます。

HP: <https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/>

Tel: 0797-81-2970

営業時間: 9:30~17:00 (最終入館16:30)

定休日: 月曜日、年末、2/末 ※最新情報についてはHPをご確認ください。

料金: 大人 ¥700、中学生 ¥300、小学生 ¥100

アクセス: 阪急宝塚南口駅から徒歩約7分、JR・阪急宝塚駅から徒歩約10分



西宮神社



全国に約3,500社あるえびす宮の総本社。商売繁栄や福の神様として有名で、毎年1月9~10日の十日戎大祭には例年100万人を超える参拝者が訪れます。1月10日の朝6時に表大門から本殿まで走り参りをする「開門神事福男選び」は、新年の風物詩として全国的にも知られる行事です。

HP: <https://www.nishinomiya-ebisu.com>

Tel: 0798-33-0321

営業時間: 5:00~18:00

※季節により変動します。詳しくはHPをご確認ください。

授与所時間: 9:00~17:00

定休日: なし

アクセス: 阪神西宮駅から徒歩約5分





播磨 Harima

MAP P30 MAP P31

姫路 日本の歴史と出会う世界遺産のある街

古くから交通の要所として重要な役割を果たし、播磨地域の政治・経済・文化の中心地として栄えてきた姫路。世界遺産の姫路城や書寫山園教寺など歴史遺産が数多く残り、国内はもちろん海外からの観光客にも人気のエリアです。

姫路城

1993年に日本で初めてユネスコ世界文化遺産に登録された日本が誇る名城。白漆喰の優美な外観から「白鷺城」とも呼ばれています。1581年羽柴秀吉が西国攻めの拠点として三重天守を築き、江戸時代初期に現在の姿へと大改築されました。築城から400年以上を経た今も天守閣や城郭周囲の建造物はほぼ昔のまま残っており、城内には数多くの国宝や重要文化財が保管されています。桜や紅葉など四季折々の景色との調和も見どころの一つ。

HP: <https://www.city.himeji.lg.jp/castle/index.html> 休城日: 12/29~30
※最新情報についてはHPをご確認ください。
Tel: 079-285-1146 入城料: HPをご確認ください。
営業時間: 9:00~17:00(最終入城16:00) アクセス: JR・山陽姫路駅から徒歩約15分
※季節により変動します。



こうえん 好古園



姫路城を借景に約一万坪の広さを誇る池泉回遊式の日本庭園。広大な敷地には趣の異なる大小9つの庭が配置され、江戸時代の風情溢れる園内は時代劇や映画のロケ地としても度々使われています。本格的数寄屋造りの茶室双樹庵や庭を眺めながら、食事やお茶ができるレストラン活水軒もあります。

HP: <https://himeji-machishin.jp/ryokka/koko/en/>
Tel: 079-289-4120
営業時間: 9:00~17:00(最終入園16:30)
※季節により変動します。
定休日: 12/29~30
入園料: HPをご確認ください。



しよしゃぜんえんぎようじ 書寫山園教寺



書写山山頂に佇む966年創建の名刹。豊かな自然に包まれた静寂の空間に、数多くの歴史的建造物が立ち並びます。日本遺産西国三十三所巡礼の二十七番札所であり、その格式の高さから、「西の比叡山」とも呼ばれています。映画『ラストサムライ』の多くのシーンがこの寺で撮影されたことで一躍世界的に有名に。写経や座禅体験もできます。

HP: <http://www.shosha.or.jp/>
Tel: 079-266-3327
営業時間: 8:30~18:00(冬期は17:00まで)
入山志納金: 大人 ¥500、小学生 ¥300、幼児無料
アクセス: JR・山陽姫路駅から神姫バスで約30分
書写山ロープウェイに乗り換え山上駅から本堂まで徒歩約20分



きらきら坂



縁結びのご利益で知られる伊和都比売神社から瀬戸内海へつながる小道。おしゃれなカフェやジェラートショップ、ガラス工房などが軒を連ね、美しい陶器のタイルが装飾された階段は写真映えスポットとしてSNSで話題に。伊和都比売神社から望む瀬戸内海も絶景です。

HP: <https://platinumaps.jp/d/ako?culture=ja&spot=244247>
アクセス: JR播州赤穂駅から神姫バス乗車、「御崎」下車、徒歩約2分



魚の棚商店街



「うおんな」の愛称で親しまれ、明石城築城時に誕生し、約400年の歴史を持つといわれる商店街。約350mのアーケードに、明石鯛や明石ごこをはじめ、新鮮な魚介類や練り製品など約100店舗が軒を連ね、明石焼が味わえるお店もたくさんあり、地元ならではの名物グルメの食べ歩きが楽しめます。

HP: <https://www.uonotana.or.jp/>
Tel: 080-4647-9666
(魚の棚商店街事務所・魚の駅 10:00~17:00)
※各店舗により定休日・営業時間は異なります。
アクセス: JR・山陽明石駅から徒歩約5分



兵庫県立歴史博物館



姫路城跡内に故・丹下健三氏の基本設計で昭和58年に開館した、ひょうご五国の歴史や姫路城、ひょうごの祭り、こども文化などについて学べる博物館です。ミュージアムカフェでは、大きな窓に広がる姫路城を眺めながらお食事やお茶ができます。

HP: <https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/>
Tel: 079-288-9011
開館時間: 10:00~17:00(最終入館16:30)
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)
料金: 1階 無料、2階 大人 ¥200、大学生 ¥150、高校生以下は無料、70歳以上 ¥100
※特別展・企画展の際には料金が異なりますので、HP上にてご確認ください。
アクセス: JR姫路駅から神姫バス乗車、「博物館前」下車、徒歩約1分



日本玩具博物館



ミシュラン・グリーンガイドで二つ星を獲得した、日本を代表するおもちゃの博物館。日本をはじめ、世界160か国から集められた約9万点のおもちゃや人形を所蔵。日本と世界の玩具で遊べるコーナーもあります。

HP: <https://japan-toy-museum.org/>
Tel: 079-232-4388
開館時間: 10:00~17:00
定休日: 水曜日・年末年始
入館料: 大人 ¥600、高校生・大学生 ¥400、子ども(4歳以上) ¥200
アクセス: JR香取駅から徒歩約15分



北条鉄道



兵庫県加西市を走る北条鉄道は、北条町駅から粟生駅まで全長13.6km、全8駅を約23分で結びローカル線。一両編成の列車がのどかな田園風景の中を走り、春は桜、秋は紅葉や黄金色の稲穂が車窓を彩ります。レトロな駅舎やのどかな無人駅も魅力なので、途中下車してご当地グルメや名所めぐりもおすすめ。運転士気分が味わえる「気動車運転体験(抽選)」や「助士席特別添乗」も実施しています。都会の喧騒から離れ、心あたたまる風景と人に出会えるローカル鉄道の旅はいかがですか？

HP: <http://www.hojorailway.jp/>
Tel: 0790-42-0036
営業時間: 8:00~19:00
料金: 北条町→粟生間 片道 ¥420、1日乗車券 ¥1,000
アクセス: JR・神戸電鉄粟生駅で乗り換え



たかさご 高砂の まち歩き

高砂は、古くから鉄と海運で栄え、かつて北前船(日本本土と北方諸島を航行した貿易船)も寄港した港町。夫婦和合の伝説が数多く残ることから「縁結びの町」としても知られています。江戸時代の町並みが保存された街には近年、古民家を改装したカフェ等が次々誕生していて話題です。



くらくまつえもんきゅうたく 工楽松右衛門旧宅



江戸時代に、丈夫でしなやかな木綿布「松右衛門帆」の発明や、日本各地の港の改修で名を遺した工楽松右衛門の居宅。江戸時代後期の建物をできる限り当時のままに改修し、一般公開しています。

HP: <https://kurakutei.wixsite.com/kuraku>
Tel: 079-490-4790 営業時間: 10:00~17:00
定休日: 火曜日、12/29~1/3 入館料: 無料
アクセス: 山陽電鉄高砂駅から徒歩15分



高砂神社



夫婦神を祀る神社で、1本の根から雌雄の幹が分かれて生えてきたとされる珍しい「相生の松」が名物で、縁結びのパワースポットとしても有名。神殿正面には2013年再建の大きな能舞台もあります。

HP: <http://takasagojinja.takara-bune.net/>
Tel: 079-442-0160
開門時間: 9:00~18:00(御朱印などの授与所は16:00まで)
アクセス: 山陽電鉄高砂駅から徒歩約20分



十輪寺



空海が創建したとされている浄土宗の寺院で、県の重要指定文化財である本堂など、重厚感のある建物や美しい日本庭園が目を引きます。絹本着色五仏尊像(国重文)など貴重な仏画が残っています。

HP: <https://www.takasago-tavb.com/sightseeing/template/jyurinji/>
Tel: 079-442-0242
アクセス: 山陽電鉄高砂駅から徒歩約10分



梅ヶ枝湯



高砂にはかつて7軒の銭湯がありましたが、現在も営業しているのはこの梅ヶ枝湯のみ。1943年創業で、多くの銭湯ファンに愛されています。今でも薪でお湯を沸かしている風情ある銭湯です。

Tel: 079-442-0985 営業時間: 15:30~23:00
定休日: 木曜日 料金: 大人 ¥450、中人 ¥160、小人 ¥60
アクセス: 山陽電鉄高砂駅から徒歩約10分

あの名シーンがここで！ 映画ロケ地になった兵庫のスポット



【国宝】(2025)

ロケ地: 出石永楽館 他

極道の息子に生まれながらも世襲の歌舞伎の世界に飛び込み、芸の道に人生を捧げる男の50年を追う、吉田修一原作の同名小説の写実版。2025年6月公開。ロケ地として公開直後から話題となったのが、兵庫県豊岡市にある「出石永楽館」です。「出石永楽館」は1901年開館の近畿最古の芝居小屋。昭和中期に閉館しましたが、大改修の後、2008年に復活。兵庫県指定重要有形文化財となっています。伝統的な歌舞伎舞台がそのまま残り、主人公の喜久雄が地方巡業の舞台上立つ重要なシーンが撮影されました。作中に登場した舞台を実際に見ることができ、映画の世界観を体感することができます。現役の劇場として歌舞伎公演などが行われているため、公演日には観劇もできます。



監督: 李相日 脚本: 奥寺佐渡子
主演: 吉沢亮 音楽: 原摩利彦

原作: 「国宝」吉田修一著(朝日文庫/朝日新聞出版刊)

この方だけ名前と宙宇の間にスペースが入っていたため、他の方に合わせて削除しています。

【レジェンド&バタフライ】(2023)

ロケ地: 篠山城跡

織田信長と妻・濃姫の激動の人生を描いた時代劇大作。劇中で木村拓哉演じる信長の居城・清洲城として登場するのは、実は丹波篠山市にある国史跡・篠山城跡。清洲城の改修場面や、信長が合戦に勝利して城に引き揚げてきたシーンなどが撮影されました。篠山城は1609年に徳川家康の命で築城。1944年に焼失した大書院が2000年に復元されました。ほかに加東市の国宝・朝光寺や明石市の明石城、養父市の杉ヶ沢高原がロケ地として使われました。



主演: 木村拓哉、綾瀬はるか
監督: 大友啓史

【あまろっく】(2024)

ロケ地: 阪神尼崎駅、尼崎城址、三和本通商店街、ニロック、明倫橋、メリケンパークなど

兵庫県出身の江口のりこが出演する尼崎を舞台にした笑って泣けるご実家ムービー。タイトルにもなった尼崎開門・通称「ニロック」や阪神尼崎駅、三和本通商店街など市内20か所以上で撮影され、尼崎の街が丸ごと舞台になっています。神戸のメリケンパークもデートシーンで登場。あまがさき観光局がロケ地MAPを配布しているので、「あまろっく」をテーマにディープな尼崎観光を楽しんで。



出演: 江口のりこ、中染あやみ、笑福亭鶴瓶
監督: 中村和宏

あまがさき観光局公式ロケ地MAP
https://kansai-tourism-amagasaki.jp/amagasaki-locationnavi/ama_lock/map





但馬 Tajima

MAP P30

MAP P32

豊かな自然の恵みを、見て・食べて・感じる旅へ

いずし 出石



「兵庫の小京都」と呼ばれる江戸時代の風情を色濃く残す町並みが特徴で、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。町のシンボルとも言える辰鼓楼は、江戸時代に時を告げる鐘楼として使われ、今もその姿を残しています。出石城跡や点在する武家屋敷も必見。小さな皿に盛られたそばを何皿も食べる出石名物の「皿そば」もぜひ味わって。

竹田城跡



山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク



京都府・兵庫県・鳥取県にまたがる山陰海岸はユネスコ世界ジオパークに認定されています。約2,500万年前の日本海形成の時代から現代に至るまでの貴重な地質遺産が数多く残り、長い地球の歴史が体感できます。ジオパーク内を海上タクシーやカヤック等でめぐるアクティビティも人気です。

HP: <https://sanin-geo.jp/>

Tel: 0796-26-3783 (山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局)



兵庫県立コウノトリの郷公園



一度国内で絶滅してしまった日本の特別天然記念物・コウノトリの保護・増殖に取り組み、野生復帰を実践するための研究施設。園内の公開エリアでは飼育されているコウノトリを間近で観察することができます。

HP: <https://satokouen.jp/>

Tel: 0796-23-5666

営業時間: 9:00~17:00

定休日: 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/4

入園料: 無料

アクセス: 豊岡駅から全但バス乗車、「コウノトリの郷公園」下車、徒歩約1分



城崎 浴衣で外湯めぐりと温泉街散策を楽しんで

1300年の歴史を誇る関西屈指の名湯。温泉街には趣の異なる外湯が点在し、「外湯めぐり」が名物です。川沿いに木造建築が軒を連ねるノスタルジックな街並みを、浴衣姿でそぞろ歩くのが城崎の定番。松葉ガニをはじめとした海の幸や「但馬牛」など地元食材を活かした兵庫・但馬ならではのグルメも魅力です。



城崎温泉

外湯めぐり

城崎温泉といえば外湯めぐり。建物もお湯の温度もそれぞれ違う、個性的な共同浴場が近接しているので、手軽に温泉めぐりが堪能できます。外湯1日入り放題のお得なチケットもあります。

HP: <https://kinosaki-spa.gr.jp/about/spa/>



きやまちこうじ 木屋町小路



城崎温泉街の中心部にある複合施設で、城崎ならではのスイーツや料理が味わえる飲食店やショップなど約10店舗が集合。休憩スペースもあるので散策の際の立ち寄りスポットとしても便利。

HP: <https://toyooka-tourism.com/recommend/food/kiyamachi/>

Tel: 0796-32-3200

(湯のまち城崎)

アクセス: JR城崎温泉駅から徒歩約10分



おけしょう鮮魚の海中苑



海鮮丼 ¥2,700

老舗の鮮魚店が営むお店で、1階では津居山漁港で水揚げされたカニや魚介を味わえる飲食店やショップなど約10店舗が集合。休憩スペースもあるので散策の際の立ち寄りスポットとしても便利。

HP: <https://okesho.com/02kaichu/02.html>

Tel: 0796-29-4832

営業時間: 11:00~18:45

定休日: 1/1~3

アクセス: JR城崎温泉駅から徒歩約3分



城崎温泉ロープウェイ



城崎温泉街と大師山山頂を約7分で結ぶロープウェイ。山頂駅では四季折々の町並みや日本海が見渡せるほか、絶景を眺めながらお茶ができるテラスカフェもあります。

HP: <https://www.kinosaki-ropeway.jp/>

Tel: 0796-32-2530

営業時間: 9:10~17:10

(上り最終便16:50)

定休日: 毎月第2・第4木曜日

料金: 往復 大人(中学生以上) ¥1,200、子供(6歳以上) ¥600

アクセス: JR城崎温泉駅から徒歩約20分





丹波 Tamba

伝統文化と自然の恵みを体感

MAP P30

MAP P32

歴史的な名所や町並みなどと共に豊かな食文化が魅力のエリア。丹波篠山の城下町には武家屋敷や商家が軒を連ね、歴史情緒あふれる散策を楽しむことができます。800年以上の伝統を誇る丹波焼は、日本六古窯の一つで、地元の土産物としても大人気。

丹波エリアは食材の宝庫でもあり、ブランド食材として知られる丹波栗・丹波黒豆・丹波大納言小豆をはじめ、四季折々の恵みが訪れる人々の舌をうならせています。冬の定番である郷土料理「ぼたん鍋」も是非味わってみて。

丹波伝統工芸公園 立杭 陶の郷



丹波焼を見て、体験して、楽しめる総合施設。陶芸体験のほか、約50軒の窯元作品が展示販売されている窯元横丁など、丹波焼の世界を堪能できます。



HP: <https://tanbayaki.com/>

Tel: 079-597-2034

営業時間: 10:00~17:00

定休日: 火曜日(祝日は営業)、12/29~1/1

料金: 高校生以上 ¥200、小・中学生 ¥50

アクセス: JR相野駅から神姫バス乗車、「陶の郷前」下車、徒歩約1分

篠山城大書院



京都・二条城の二の丸御殿にある遠侍とよく似た建築様式です。「レジェンド&パタフライ」など映画やドラマのロケ地としても有名。



HP: <https://withsasayama.jp/osyojin/>

Tel: 079-552-4500

営業時間: 9:00~17:00(最終入館16:30)

定休日: 月曜日、12/25~1/1

料金: 大人 ¥400、高校生・大学生 ¥200、小・中学生 ¥100

アクセス: JR篠山口駅から神姫バス乗車、「二階町」下車、徒歩約5分

篠山能楽資料館



丹波猿楽をはじめ、能面や衣装、楽器などに関する貴重な品々の収集・研究を行う全国でもめずらしい能楽の資料館。



HP: <https://nohgakushiryokan.jp/>

Tel: 079-552-3513

営業時間: 10:00~16:30

定休日: 月曜日(祝休日の場合、翌平日)、8/1~8/31、12/25~2/末

料金: 大人 ¥700、高校生・大学生 ¥400、小・中学生 ¥200

アクセス: JR篠山口駅から神姫バス乗車、「本篠山」下車、徒歩約3分

JA丹波ささやま直営店 特産館ささやま



黒大豆や山の芋など、丹波篠山の特産品を買うならこちらへ。レストランでは年間通して丹波篠山牛や山の芋を使用したメニュー、地元の特産品を生かしたデザート、冬にはぼたん鍋も味わえます。



HP: <https://www.tokusankan-sasayama.com/>

Tel: 079-552-3386

営業時間: 10:00~17:00(お食事は11:00~)

定休日: 水曜日

アクセス: JR篠山口駅から神姫バス乗車、「歴史美術館前」下車、徒歩約1分



丹波地域では、今や全国的に有名な丹波黒枝豆や丹波栗などの収穫体験が大人気。地元の新鮮な農作物が購入できる直売所や道の駅が数多くあります。

兵庫陶芸美術館



古陶磁や現代陶芸の展示、資料収集などを行う、森の中に立つ陶磁器専門の美術館。2階の展望デッキからは、窯元が立ち並び丹波焼の里の全景を見渡すことができます。

HP: <https://www.mcart.jp/>

Tel: 079-597-3961

営業時間: 10:00~17:00(最終入館16:30)

定休日: 月曜日、12/31~1/1

料金: 展覧会ごとに異なりますのでHPをご確認ください。

アクセス: JR相野駅から神姫バス乗車、「兵庫陶芸美術館」で下車、徒歩約1分



丹波おばあちゃんの里



地元で採れた新鮮な野菜や特産品が豊富に揃う道の駅。丹波栗や黒豆など、四季折々の旬の味覚が購入できる直売所や、地元食材を使ったレストランがあります。観光情報センターもあり、旅の途中で立ち寄りたいスポット。

HP: <https://tamba-obasato.co.jp/>

Tel: 0795-70-3001

営業時間: 9:00~17:00

定休日: なし(1月にメンテナンス休館あり)

アクセス: 舞鶴若狹自動車道・北近畿豊岡自動車道「春日IC」降りてすぐ



西山酒造場



1849年に創業、豊かな自然に囲まれた老舗酒蔵。清らかな水と丹波の米で作られた日本酒「小鼓」は、俳人・高浜虚子が命名した由緒ある銘酒で、国内外で高い評価を得ています。酒・発酵・芸術の複合施設「鼓傳-koden」では、蔵人のまかないをベースにした発酵ランチが味わえるほか、日本酒飲み比べ、絵画や俳句鑑賞など、食と文化を体験できます。

HP: <https://kotsuzumi.co.jp/>

Tel: 0795-86-0331

営業時間: 【蔵元直売所】

9:00~17:00

【酒・発酵・芸術の複合施設「鼓傳-koden」】

10:00~16:00

定休日: 【蔵元直売所】

年始

【酒・発酵・芸術の複合施設「鼓傳-koden」】

火曜日

アクセス: 舞鶴若狹道春日ICから約15分

JR丹波竹田駅から徒歩約10分





淡路 Awaji

日本創世の伝説が残る島

MAP P30 MAP P33

日本最古の歴史書「古事記」に国生みの島として登場する淡路島。明石海峡大橋で本州とつながり、アクセスも便利な関西屈指のリゾート地です。豊かな自然とここでしか味わえない絶品グルメや温泉も楽しめるなど魅力が満載。

淡路夢舞台



130haにおよぶ広大な敷地の中に、ホテルや会議場、温室、展望テラスなどがある複合施設。世界的建築家・安藤忠雄氏がランドデザインを手がけ、コンクリートをメインにした建物と自然との美しい調和を見ることができます。山の斜面に沿って100個の花壇が並び百段苑、100万枚ものホタテの貝殻が敷き詰められた貝の浜など、フォトジェニックなスポットも点在しています。



HP: <https://www.yumebutai.co.jp/>
Tel: 0799-74-1000
アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、
「淡路夢舞台前」下車、徒歩約1分

淡路人形座



500年以上の歴史を持ち、国の重要無形民俗文化財にも指定されている淡路人形浄瑠璃を上演する淡路人形座。3人1組で優雅に人形を操り、何世代にもわたって受け継がれることから、日本の伝統芸能の真髄を伝えているともいえます。バックステージツアーは、普段は見ることのできない舞台裏を、スタッフの解説を交えて見学できるもの。1日数回開催されているので、HPで確認を。

淡路人形浄瑠璃館

HP: <https://awajiningyoza.com/> Tel: 0799-52-0260
定期公演時間: 10:00、11:10、13:30、15:00
定休日: 水曜日、年末、その他臨時休館あり
料金: 大人 ¥1,800、高校生・中学生 ¥1,300、小学生 ¥1,000、幼児無料
アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、「福良」下車、徒歩約1分



いざなぎじんぐう 伊弉諾神宮



日本で最初の夫婦神「イザナギノミコト・イザナミノミコト」の二神を祀る神社。「日本書紀」に記載がある中では最も古い神社で、夫婦円満・縁結びの聖地としても有名。毎月22日には「夜間特別参拝ライトアップ」も実施。

Tel: 0799-80-5001
アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、「津名港」で乗り換え、
「伊弉諾神宮前」下車、徒歩約1分

うずしおクルーズ



世界最大級を誇る鳴門のうず潮を間近で体感できるクルージングツアー。淡路島と四国の間にある鳴門海峡で、激しい潮流によって発生するうず潮は、春と秋の大潮時には直径20~30mに達し、世界一といわれています。うずしおクルーズ船は南あわじ市にある福良港から1年を通して運行。大迫力のうずを間近で見ることが出来ます。大型船で揺れが少ないので子供でも安心。

HP: <https://www.uzu-shio.com/>
Tel: 0799-52-0054
営業時間: 9:00~17:00
料金: 大人 ¥3,000、小学生 ¥1,500、
幼児(未就学児) 大人1名につき1名無料

アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、「高速舞子」で乗り換え、
「福良」下車、徒歩約2分



淡路島西海岸



TM & © TOHO CO., LTD.



淡路島モンキーセンター



自然の中で約350頭の野生ザルの集団を見学できる施設。朝センターへやってきて、餌場付近で昼を過ごし、夕方また山奥へ帰って行きます。こちらのサルは他の地域のニホンザルと比べ、とてもおとなしくてサル同士の仲も良く、高い寛容性を持っているそう。多くのサルたちを見学できる12月頃~8月頃がおおすすめです。

HP: <https://monkey-center.jp/>
Tel: 0799-29-0112
営業時間: 9:30~17:00 ※季節により変動あり
定休日: 水・木曜日
料金: 大人(中学生以上) ¥1,000、小人(5歳以上) ¥400
アクセス: 洲本ICから車で約45分
神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、
「洲本バスセンター」で乗り換え、「モンキーセンター」下車、
徒歩約1分



ニジゲンノモリ

兵庫県立淡路島公園内にあり、淡路島の美しい自然の中で、アニメとテクノロジーを体感できる新感覚テーマパーク。「ドラゴンクエスト」「ゴジラ」「NARUTO」「クレヨンしんちゃん」といった作品の世界観を満喫できるアトラクションが揃っています。同公園内にあるニジゲンノモリ公式ホテルには、キャラクターコラボルームもあります。

HP: <https://nijigenmori.com/>
営業時間: 10:00~22:00 ※アトラクションごとに営業時間が異なります。
定休日: 年中無休
アクセス: 神戸淡路鳴門自動車道「淡路IC」から車で約3分
神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、
「県立淡路島公園」下車、徒歩約1分



ぜんぼう せいねい 禅坊 靖寧

東経135度・太陽の道(レイライン)線上に建てられた禅リゾート&レストラン。建築界最高栄誉といわれる「プリツカー賞」を受賞した坂茂氏の設計による美しい建築物の中には、100mにも及ぶウッドデッキがあり、体の痛みなく座禅に取り組めるよう開発された専用の椅子で、禅の体験ができます。完全予約制で、日帰りだけでなく宿泊プランも用意されています。

HP: <https://zenbo-seinei.com/> Tel: 0799-70-9087
問合せ受付時間: 11:00~18:30(平日19:00まで)
アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、
「禅坊 靖寧前」下車、徒歩約1分



あわじばいくんどろ 淡路梅薫堂



日本の線香製造量の約7割を占める、お線香づくりの本場・淡路島にある老舗。工場では熟練の職人が昔ながらの手作業で線香やお香を仕上げている様子を見学できます。人気の甘茶香は、神仏の好物である甘茶を原料としたお香で、甘く優しい香りが特徴。好きな香りで自分だけのオリジナルお香作り体験もできます。

HP: <https://www.awaji-baikundo.com/>
Tel: 0799-86-0065
営業時間: 9:00~12:00、13:00~16:00
定休日: 第二・第四土曜日、日曜日、祝日、お盆、年末年始
体験料金: お香作り体験・お線香職人体験・匂袋づくり体験各税込 ¥5,500、
本格お香づくり体験 税込 ¥13,200

アクセス: 神戸三宮バスターミナルから高速バス乗車、「江井」下車、
徒歩約5分



日本遺産 Japan Heritage

日本遺産とは各地に点在する文化財だけでなく、その文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定し発信するものです。魅力あふれる有形・無形のさまざまな文化財群を、地域が主体となって整備・活用し、国内だけではなく海外へも発信しています。

兵庫県では現在9つの日本遺産が認定されており、そのストーリーを知って訪れることで、地域や文化についてより身近により深く感じる旅ができるはずです。

丹波篠山のデカンショ節

民謡に語り継がれるふるさとの思い出
【丹波篠山市】 / 2015年認定



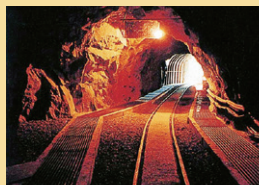
かつて城下町として栄えた丹波篠山で歌い継がれている、デカンショ節。江戸時代の民謡を起源としており、地域の風土や文化、人情、名所や郷土料理など、その土地ならではのものが歌詞になっています。

丹波篠山では代々デカンショ節を歌い継ぎ、地域の風景を大切に、故郷への愛情を深めてきました。現在でも新しい歌詞が作られ、その歌詞は400番を超えるほどに。

毎年8月15日・16日には、篠山城跡周辺で西日本最大級の民謡の祭典である「デカンショ祭」が開催され、デカンショ節に合わせて踊る「デカンショ踊り」が真夏の夜を賑やかに彩ります。

銀の馬車道と鉱石の道

資源豊かな国を支えた73kmの道
【姫路市、福崎町、市川町、神河町、朝来市、養父市】 / 2017年認定



兵庫県中央部の播但地域を南北に貫く「銀の馬車道」「鉱石の道」は、ともに日本の近代化を支えた道として知られています。

「銀の馬車道」は飾磨港から生野銀山までを結び、物

資や銀鉱物を運ぶ日本初の高速産業道路として整備されました。全長約49kmに及び馬車道の敷設は、フランス人技師の指導のもと進められ、日本では未曾有の一大事業だったと言われています。生野から神子畑・明延・中瀬の鉱山へと続く「鉱石の道」は、近代化日本の鉱山開発の原点といえる場所で、今も残る坑道や選鉱場跡といった鉱山遺産と様々な地域の姿を通じて、日本の鉱山史を体感できます。

国生みの島・淡路

日本最初の島の創生と海人(あま)
【淡路市・洲本市・南あわじ市】 / 2016年認定



わが国最古の歴史書「古事記」は「国生み神話」から始まります。この壮大な天地創造の神話の中で、最初に誕生する島が淡路島。なぜ、淡路島を「はじまりの島」にしたのでしょうか。

この島では日本最古級の銅鐸や銅剣が発見され、鉄器づくりや朱の精製工房も存在していました。これは、大陸や朝鮮半島から海を介して「海の民」が淡路島に運んできたことが想像されます。後に淡路島の「海人」と呼ばれる「海の民」は、優れた航海術や製塩づくりで、ヤマト王権と深く関り、日本の古代国家形成時期に重要な役割を果たしていきます。海人の足跡は貴重な遺跡や文化遺産として今も島に残されています。

六古窯

日本で生まれ、発展した陶芸の故郷
【丹波篠山市(兵庫県)など】 / 2017年認定



瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文時代にまでさかのぼる歴史があります。丹波焼の産地である丹波篠山市の立杭地域には、

現在も約60の窯元があります。この地区では中世以降から現在に至るまで、陶芸の生産が行われており、地域の伝統産業に。陶芸村や陶芸の里、陶芸センターなどがあり、技術と伝統の継承が行われています。そして受け継がれているのは製作技術だけでなく、やきもの産地らしい独自の街並みも残され続けています。

兵庫の温泉 Hot Springs in Hyogo



神戸・阪神、播磨、但馬、丹波、淡路。
兵庫県には、古より愛されてきた湯が各地にあります。



有馬温泉

日本三古湯、日本三名泉の一つに挙げられる名湯。豊臣秀吉が愛したことで知られ、昔ながらの情緒あふれる温泉街が広がります。2カ所の共同浴場と5カ所の源泉めぐり、日帰り入浴ができる宿も多くあります。



城崎温泉

1300年もの歴史を誇り、「鴻の湯」「まんだら湯」など外湯(共同浴場)巡りが名物で、風情溢れる温泉街での散策や食べ歩きも楽しみのひとつ。志賀直哉の「城の崎にて」の舞台として日本中にその名を知られるようになりました。



湯村温泉

「嘉祥元年(848年)」に発見されたと伝えられる美肌の湯。温泉街の中心には「荒湯」と呼ばれる98℃の熱泉が自噴しており、温泉は入浴だけではなく、卵や野菜を茹でるのにも使われています。



宝塚温泉

宝塚駅から徒歩圏内とあって、地元の人たちはもちろん観光客にも人気。武庫川沿いのホテルや温泉施設で入浴することができ、ハイキングや歴史散策の疲れを癒しに多くの人でにぎわいます。



塩田温泉

姫路市の北端、山々に囲まれた静かな農村風景の中にある温泉。春は花見、夏はホテルや鮎、秋は紅葉、冬は澄んだ夜空に満天の星空が楽しめます。



赤穂温泉

「よみがえりの湯」と呼ばれるほど、健康回復・美肌効果に優れた温泉。瀬戸内に浮かぶ小豆島や家島、四国まで見渡せるロケーションも魅力。

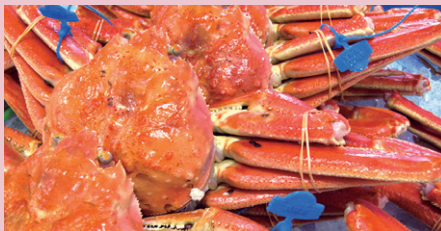


洲本温泉

海の絶景と、潮風を感じながら入浴できる淡路島にある一大リゾート地。無色透明で肌がしっとり滑らかになり湯冷めしにくい泉質が特徴です。

2つの海からの 極上の海の幸が集結

北に荒々しい日本海、南におだやかな瀬戸内海という、まったく異なる二つの海に恵まれた兵庫県は全国でも数少ない土地です。山々から流れる豊富な栄養が海へと注ぎ、旨味の詰まったさまざまな魚介類を育てています。香住のカニ、播磨灘の牡蠣、淡路島のとらふぐ、明石のたこなど、地域ごとに異なる名物があり、それぞれ季節ごとの旬の味わいを楽しめます。豊かな自然が生んだ「海のごちそう」を、ぜひ堪能してください。



かすみ
香住ガニ

関西では香住漁港だけで水揚げされるベニズワイガニが「香住ガニ」。養分が豊富な海洋深層水で育っているため、身がつまり、独特の甘みがあるみずみずしいカニです。



明石鯛

明石海峡の急流でもまれ、身の引き締まった明石鯛。豊かな餌場と激しい潮の流れが育てたその味わいは、濃厚で上品。春の「桜鯛」はもちろん、秋の脂がのった「もみじ鯛」は絶品。



はりまなだ
播磨灘の牡蠣

通常2~3年かかる牡蠣が、栄養豊富な播磨灘では1年で立派なサイズに育つことから、「1年牡蠣」と呼ばれています。濃厚な旨味とぷっくりした身は絶品。牡蠣小屋やアレンジ料理が食べられるお店も豊富。



明石だこ

豊富なエサに恵まれ、明石海峡の早い潮流に揉まれながら育った明石だこは、かめばかむほど旨味があふれます。刺身、天ぷら、焼き物など調理法もさまざまです。

神戸の人気食スポット

西村屋 和味旬彩



創業以来165年にわたって受け継いできた味と技術で、季節の美しい料理が味わえる店。料理長自ら目利きを行った瀬戸内産の魚介類、神戸市近郊にある有機栽培農家の朝どれ野菜など、厳選した素材を使用しています。和モダンを感じる趣のある店内には大小各種の個室もあり、癒しと静けさに包まれて食事が楽しめます。

HP: <https://www.nishimuraya-fc.com/restaurants/wamishunsai/>

Tel: 078-232-3663

営業時間: ランチ 11:30~15:00 (L.O.14:00)
ディナー 17:00~21:30 (L.O.20:30)

定休日: 4月~10月水曜日(祝日を除く)、12/30・31
※詳細はHPをご確認ください。

アクセス: 各線「三宮(神戸三宮)」駅から徒歩約5分



FISHERMAN'S MARKET



オープンキッチンで作られた90種類以上の料理が楽しめるシーフードバイキングレストラン。テラス席から見えるハーバーランドの絶景とともに、パスタやピザ、寿司などが味わえます。

HP: <https://shop.create-restaurants.co.jp/1158/>

Tel: 078-360-3695

営業時間: 11:00~22:00(最終入店21:00、L.O.21:30)

アクセス: JR神戸駅から徒歩約8分



EKIZO神戸三宮



阪急神戸三宮駅直結の、地元民にも観光客にも人気なのが高架下に連なるグルメエリア。オイスターバルやタイ料理、中華料理、台湾料理といったバラエティ豊かな飲食店が20店舗以上もそろい、その時の気分にあった1軒がきっと見つかります。

HP: <https://ekizo.hankyu.co.jp/>

アクセス: 阪急神戸三宮駅から徒歩約1分



兵庫のご当地グルメ

明石焼き



地元では「玉子焼き」と呼ばれるの明石の郷土料理。たっぷりの卵を使ったふわふわとろとろの生地に明石だこが入り、お出汁でいただきます。お店ごとに異なる味わいを楽しめます。

そばめし



焼きそばの麺を細かく刻んでご飯と一緒に炒めた神戸発祥のB級グルメ。香ばしいソースの香りが食欲をそそります。

かつめし



ご飯の上にビーフカツをのせ、デミグラスソースをかけた料理で、加古川市民のソウルフード。加古川市とその周辺にはかつめしを提供する店が100店舗以上あります。

日本酒

全国有数の酒どころ



兵庫県は、日本酒の生産量が全国一を誇る酒どころ。中でも特に有名なのが、名だたる酒造メーカーが集まる「灘五郷」と呼ばれるエリアです。ここでは江戸時代から本格的な酒造りが始まり、その伝統は今もお脈々と受け継がれています。灘五郷には、水、米、気候、杜氏において酒造りに理想的な条件が揃っていたことで、日本酒の名産地としての地位を確立しました。

- ①水：六甲山系の伏流水は、酒造りに最適な硬度
- ②米：原料となるお米の産地が近く、大正時代には酒米の王様・山田錦が誕生
- ③風：六甲山から吹き下ろす「六甲おろし」は冬の仕込みに最適な環境
- ④杜氏の技術：近隣の丹波地域から、酒造りの名匠が集まった

さらに海に近い立地も強みで、港がすぐそばにあることで仕込んだ酒を素早く出荷し、船で大量に江戸へと運ぶことができました。自然環境だけでなく、交通や物流の面でも恵まれた灘五郷。自然の恵みと人の技が見事に調和しながら、時代を超えて愛される日本酒を今なお育んでいます。



杉玉

酒蔵などの軒先に吊るされている丸い球は杉玉と言われ、新酒の完成を知らせる役割があります。最初は緑色で、杉の葉が枯れて次第に茶色になります。これはお酒の熟成の度合いを知らせています。

日本酒の味



日本酒には「日本酒度」と呼ばれる指標があります。これは甘辛の目安を示すもので、マイナスの数値は甘口、プラスの数値は辛口を意味します。

日本酒の楽しみ方

冷やしても、温めても、常温でも楽しむことができるのが日本酒の魅力。温度によって風味が変化するため、さまざまな楽しみ方ができます。また、時間経過とともに風味がまろやかに、味わいも変化するため、熟成させて楽しむ人も増えています。

日本酒の力

昔から酒蔵で働く蔵人の手はキレイだと言われています。これは日本酒には抗酸化作用があり、スキンケアなどに効果があるとされているため。また甘酒や粕汁などに使われる酒粕にもタンパク質や食物繊維など豊富な栄養が含まれています。

白鶴酒造資料館



1969年まで使われていた酒蔵を改造し、資料館に生まれ変わった施設。昔ながらの酒造りの工程を等身大の人形等を使って展示しています。利き酒コーナーもあり、直営店限定の日本酒を無料で試飲することができます。

HP: <https://www.hakutsuru.co.jp/community/shiryo/>
Tel: 078-822-8907

営業時間: 9:30~16:30 (最終入場16:00)

定休日: お盆・年末年始

アクセス: 阪神住吉駅から徒歩約5分



さまざまな種類がある日本酒

日本酒は純米酒や吟醸酒・大吟醸酒、本醸造酒など、原料や精米歩合によってさまざまな種類があります。兵庫には、試飲ができる酒蔵がたくさんあるので飲み比べて好みの一本を探してみませんか？



大吟醸酒



純米酒

大吟醸酒

精米歩合が50%以下で、フルーティーな香りやクリアな味わいを楽しめます。

純米酒

米、米麴、水だけでつくられており、お米本来の旨味や香りを楽しむことができます。

写真: 神戸酒心館

櫻正宗記念館 櫻宴



約400年の歴史を持つ清酒「櫻正宗」の記念館。貴重な昔の酒造りの道具や、酒瓶などを展示しています。気軽に日本酒を味わえる一日三杯までの呑処「三杯屋」や、レストラン、限定酒やオリジナル商品などが購入できるショップ、カフェもあります。

HP: <https://www.sakuramasamune.co.jp/>

Tel: 078-436-3030

ショップ営業時間: 10:00~19:00

レストラン営業時間: ランチ 11:30~15:00 (L.O.14:00)

ディナー 17:00~22:00 (L.O.21:00)

三杯屋営業時間: 17:00~22:00 (L.O.21:00)

カフェ営業時間: 10:00~19:00 (L.O.18:00)

定休日: 火曜日(祝日の場合営業) アクセス: 阪神魚崎駅から徒歩約5分



神戸酒心館



1751年に創業した日本酒「福寿」のサステナブルの酒造りで伝統と革新を両立する蔵元「神戸酒心館」。敷地内には生酒の量り売りやオリジナル食品などを販売するショップ、日本酒とともに料理を楽しめるレストランも。蔵見学や試飲体験もできます。

HP: <https://www.shushinkan.co.jp/>

【東明蔵(ショップ)】

Tel: 078-841-1121

定休日: 1/1~1/3

【蔵の料亭 さかばやし(レストラン)】

Tel: 078-841-2612

営業時間: ランチ 11:30~15:00 (L.O.14:30)

ディナー 17:30~21:00 (L.O.20:00)

呑みの部(土日祝限定)

14:30~17:00 (L.O.16:30)

定休日: 水曜日、12/30~1/3 (不定休あり)

アクセス: 阪神石屋川駅から徒歩約8分 *見学ツアーは事前予約が必要です。



白鹿クラシックス



「白鹿」直営のレストラン&ショップ。蔵元直送の日本酒をおいしい料理とともに堪能できます。ショップではここでしか味わえない生酒やしほりたて原酒の量り売りを実施。隣には酒造りについて学べる酒ミュージアムもあります。

HP: <https://classics.hakushika.co.jp/>

Tel: [レストラン]0798-35-0001、[ショップ]0798-35-0286

営業時間: [ショップ]10:00~18:00

[レストラン]ランチ 11:00~15:00 (L.O.14:30)

ディナー 17:00~22:00 (L.O.20:30)

定休日: ショップ 火曜日(祝日の場合翌日)

レストラン 月・火曜日(祝日の場合翌日)

アクセス: 阪神西宮駅から徒歩約15分



ショッピング

お土産探しに悩んだら、兵庫県の魅力がぎゅっと詰まったアンテナショップがおすすめ。神戸の洋菓子や灘の銘酒といった定番アイテムをはじめ、様々な地域の名産品も集結しているので、兵庫の美味しいものや伝統の品々をまとめて選べます。

神戸には2つの大規模アウトレットモールもあるので、ショッピングもたっぷり楽しんで。

ひょうごふるさと館



三宮駅から徒歩近くの「神戸阪急」新館5階にある兵庫県のアンテナショップ。「ひょうご五国」の魅力あふれるお菓子、食品、加工品、お酒、工芸品など、こだわりの逸品が約2,000点そろっています。生産者さんと直接やり取りしながらお買い物したり、実演を見たり、体験できるイベントコーナーも人気です。足を運んでいただくと、新しいひょうごの魅力に出会えます。

HP: <https://www.hyogo-bussan.or.jp/shop/furusato/>

Tel: 078-252-0686

営業時間: 10:00~20:00

定休日: 1/1~2

アクセス: 各線「三ノ宮(神戸三宮)」駅から徒歩約3~5分



兵庫県おみやげ発掘屋



新神戸駅直結の「コトノハコ神戸」にあるアンテナショップ。<地元に愛されるご当地品>を兵庫中からセレクト。日本酒やスイーツ、ごはんのおとも、伝統工芸品などが多彩に揃います。神戸ビーフや、旬の淡路島の新玉ねぎ、丹波の黒枝豆などの産直受付や人気店パティシエ エス コヤマの小山ローンは事前予約で並ばず受け取れるサービスも好評。

HP: <http://msbranding.jp/hakkutsuya/>

Tel: 078-891-4888

営業時間: 10:30~18:00(土日祝は10:00~19:00)

定休日: なし

アクセス: 各線「新神戸」駅から徒歩約1分



うずの丘 大鳴門橋記念館



鳴門海峡が一望できる丘の上に位置し、飲食店や土産物店、うずしお科学館を備えた複合施設。たまねぎの巨大オブジェ「おっ玉葱®」やたまねぎキャッチャーなど、たまねぎづくしが話題の人気観光スポット。2階の「絶景レストラン」では淡路島産の食材にこだわった料理を絶景と共に味わえます。

HP: <https://kinen.uzunokuni.com/>

Tel: 0799-52-2888(記念館事務所)

営業時間: 9:00~17:00

定休日: 火曜日

アクセス: 淡路島ICから約2km



神戸三田プレミアム・アウトレット®



ロサンゼルスの高級住宅地をモデルとし、「開放感のあるプレミアムな大人の街」がコンセプトの西日本最大級のアウトレットセンター。多彩な210ブランドが軒を連ねます。周辺では有馬温泉やゴルフ場など、休日をエンジョイできるスポットが豊富です。

HP: <https://www.premiumoutlets.co.jp/kobesanda/>

Tel: 050-1724-2174

営業時間: ショップ 10:00~20:00、レストラン 11:00~21:00、カフェ 9:30~20:00 ※一部店舗を除く

定休日: 年1回(2月)

所在地: 兵庫県神戸市北区上津台(こうづだい)7-3

アクセス: JR三田駅から神姫バス乗車、「アウトレット 1番乗り場」下車、徒歩約1分



三井アウトレットパーク マリンピア神戸



大規模な建替えを経て、2024年11月にグランドオープン。屋内型モールに一新され、敷地内には、関西アウトレット初出店の20店舗を含む145店舗が勢揃い。また、子どもの遊び場やドッグランも新設し、普段体験できないカヤックなどの水上アクティビティもお楽しみいただけます。

HP: <https://mitsui-shopping-park.com/mop/kobe/>

Tel: 078-709-4466(受付時間10:00~18:00)

営業時間: ショップ 10:00~20:00、レストラン 11:00~21:00、フードコート 10:30~21:00

※一部店舗は営業時間が異なります。

※営業時間が変更となる場合がございます。

最新の営業時間は施設HPをご確認ください。

定休日: 不定休

アクセス: JR垂水駅・山陽電鉄山陽垂水駅から徒歩約9分

※垂水駅から無料のシャトルバスあり



阪急西宮ガーデンズ



阪急西宮北口駅直結の西日本最大級の商業施設。4館で構成され、約300のショップ、12スクリーンを備えた映画館、百貨店が集結。ファッションや雑貨をはじめ、グルメも充実しています。施設のシンボルゾーンである屋上庭園「スカイガーデン」は、噴水や芝生広場が配された休憩スポットとして便利。

HP: <https://nishinomiya-gardens.com/>

Tel: 0798-68-6666

営業時間: 本館専門店 1F~5F 10:00~20:00/1Fガーデンズキッチン 11:00~20:30/4Fダイニングレジデンス 11:00~22:00/西宮阪急 10:00~20:00/イズミヤ 10:00~21:00/TOHOシネマス 西宮OS 9:00~24:00 ※一部営業時間が異なります。

アクセス: 阪急西宮北口駅東改札から徒歩約3分



丹波篠山大正ロマン館



大正12年建築の旧篠山町役場を再生した観光拠点施設。大正モダニズムの面影を今に伝える建物内では、和洋菓子からジビエまで、特産品を使った多彩な土産物を販売。カフェレストランもあり、地元食材をふんだんに使った洋食や、丹波篠山産黒豆のコーヒーなどが味わえます。テイクアウトコーナーもあり。

HP: <https://tanbasayama.hyogo.jp/>

Tel: 079-552-6668

営業時間: 10:00~17:00

定休日: 火曜日(その他臨時休館有)

アクセス: JR篠山口駅から神姫バス「二階町」で下車、徒歩約3分



i インフォメーションセンター

兵庫県内には、観光の拠点として気軽に立ち寄れるインフォメーションセンターが各地にあります。観光案内はもちろん、地元のおすすめスポットやイベント情報なども丁寧にご案内。旅のスタートにぜひご利用ください。

城崎温泉観光センター



Tel 0796-32-3663
HP <https://kinosaki-spa.gr.jp/about-association/>
営業時間 9:00~17:00
定休日 なし
所在地 兵庫県豊岡市城崎町湯島78 (JR城崎温泉駅前)

神戸市総合インフォメーションセンター



HP <https://www.feel-kobe.jp/information/>
営業時間 9:00~18:00
 年末年始は時間短縮
定休日 12/31・1/1
所在地 兵庫県神戸市中央区雲井通8丁目 (JR三ノ宮駅東口を出て南側すぐ、ポートライナー三宮駅の階下)

新神戸駅観光案内所



HP <https://www.feel-kobe.jp/information/>
営業時間 9:00~17:00
 年末年始は時間短縮
定休日 12/31・1/1
所在地 兵庫県神戸市中央区加納町1-3-1 (JR新神戸駅2階)

有馬温泉観光総合案内所



Tel 078-904-0708
HP <https://www.arima-onsen.com/pickup/41/513/>
営業時間 9:30~17:00
定休日 12/31・1/1
所在地 兵庫県神戸市北区有馬町790-3

北野観光案内所



HP <https://www.feel-kobe.jp/information/>
営業時間 3月~10月は9:00~18:00、
 11月~2月は9:00~17:00、
 年末年始は時間短縮
定休日 12/31・1/1
所在地 兵庫県神戸市中央区北野町3-10-20 (「風見鶏の館」向かい)

県内観光協会情報

<https://www.hyogo-tourism.jp/useful/tel/>

観光ガイド情報

<https://www.hyogo-tourism.jp/useful/guide/>

姫路市観光案内所(姫路観光ナビポート)



Tel 079-287-0003
HP <https://www.city.himeji.lg.jp/kanko/0000005207.html>
営業時間 8:30~18:30
定休日 12/29・30及び施設点検日
所在地 兵庫県姫路市駅前町210番地2 (JR姫路駅中央コンコース北西側)

洲本観光案内所(淡路島)



Tel 0799-25-5820
HP <https://www.awajishima-kanko.jp/information.html>
営業時間 9:00~17:00
定休日 木曜
所在地 兵庫県洲本市港2-43 (洲本バスセンター内)

■空港

関西国際空港 総合案内所
 Tel: 072-455-2500

大阪国際(伊丹)空港 総合案内所
 Tel: 06-6856-6781

神戸空港 総合案内所
 Tel: 078-304-7777

コウトリ但馬空港
 Tel: 0796-26-1500

Map





姫路城



明石海峡大橋



沼島



丹波焼

公益社団法人
ひょうご観光本部
 Hyogo Tourism Bureau



<https://www.facebook.com/hyogokanko>



https://www.instagram.com/hyogonavi_official/



https://www.youtube.com/channel/UCqGQWygCqYw47sXeXn_E0lw



※本ガイドブックの内容は制作時点の情報です。
 最新情報は各施設の公式HP等でご確認ください。

2025年12月